

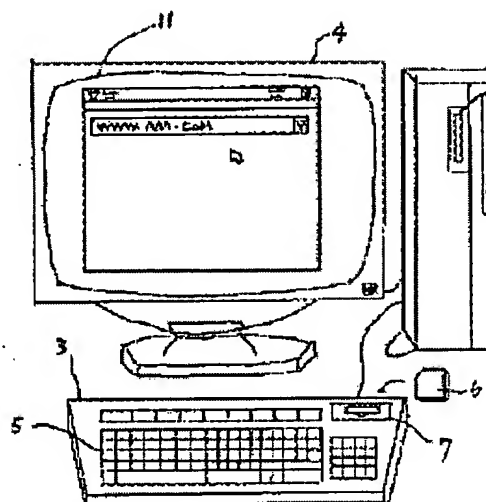
**MEMORY CARD AND INFORMATION ACCESS METHOD USING THE MEMORY CAR**

**Patent number:** JP2002108737  
**Publication date:** 2002-04-12  
**Inventor:** TAKAYAMA MASAHIRO  
**Applicant:** TOSHIBA CORP  
**Classification:**  
- International: G06F13/00; G06F12/00; G06F12/14; G06K17/00;  
- european:  
**Application number:** JP20000296368 20000928  
**Priority number(s):**

**Abstract of JP2002108737**

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide an information access method which makes it easy to access a specific homepage.

**SOLUTION:** When the memory card 6 is inserted into a card slot 7 and URL information is registered on the memory card, an Internet browser as Internet browsing software is started. The homepage that the URL indicates is displayed by referring to the URL on the memory card. A user is able to browse the homepage without doing key input operation by using a mouse 10, etc..



1 family member for:

**JP2002108737**

Derived from 1 application.

**1 MEMORY CARD AND INFORMATION ACCESS METHOD USING THE MEMORY CARD**

**Inventor:** TAKAYAMA MASAHIRO

**Applicant:** TOKYO SHIBAURA ELECTRIC CO

**EC:**

**IPC:** G06F13/00 ; G06F12/00 ; (+3)

**Publication info:** **JP2002108737 A** - 2002-04-12

(19) 日本国特許庁 (J P)

## (12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-108737

(P2002-108737A)

(43) 公開日 平成14年4月12日 (2002.4.12)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード*(参考)
G 0 6 F 13/00	5 1 0	G 0 6 F 13/00	5 1 0 A 5 B 0 1 7
	12/00		5 4 6 A 5 B 0 3 5
	12/14		3 2 0 C 5 B 0 5 8
G 0 6 K 17/00	3 2 0	G 0 6 K 17/00	D 5 B 0 8 2
			L

審査請求 未請求 請求項の数 9 O L (全 10 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-296368(P2000-296368)

(22) 出願日 平成12年9月28日 (2000.9.28)

(71) 出願人 000003078

株式会社東芝

東京都港区芝浦一丁目1番1号

(72) 発明者 高山 政弘

東京都青梅市末広町2丁目9番地 株式会  
社東芝青梅工場内

(74) 代理人 100083161

弁理士 外川 英明

Fターム(参考) 5B017 AA03 BA05 BA06 CA16

5B035 BB09 BC00 CA29

5B058 CA13 CA24 KA02 KA06 KA08

KA33 YA20

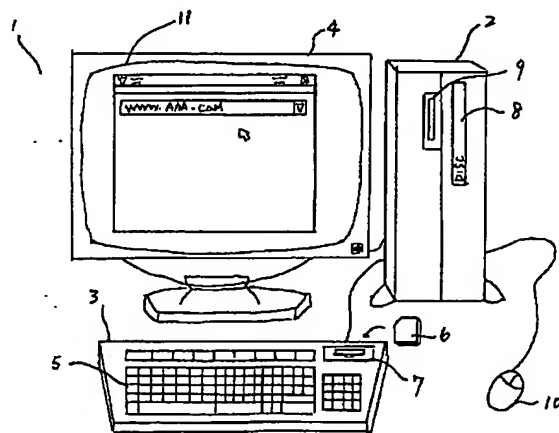
5B082 AA01 EA01 EA04 EA12 GC04

(54) 【発明の名称】 メモリカード、及びこのメモリカードを利用した情報アクセス方法

## (57) 【要約】

【課題】 簡単にかつ特定のホームページにアクセスすることを容易にした情報アクセス方法を提供することを目的とする

【解決手段】 メモリカード6をカードスロット7に挿入したとき、メモリカード内にURL情報が登録されていた場合には、インターネット閲覧ソフトウェアであるインターネットブラウザが起動する。そして、メモリカード内のURLを参照し、そのURLの示すホームページを表示する。ユーザーはキー入力することなく、マウス10等を利用して、ホームページを閲覧することができる。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】メモリカードを搭載可能な情報処理装置における情報アクセス方法において、インターネットアクセスのためのアドレス情報が格納されたメモリカードが挿入されたか否かを検出し、前記アドレス情報が格納されたメモリカードが挿入されたと判定された場合、前記メモリカードよりインターネットアクセスのためのアドレス情報を読み出し、アドレス情報の読み出しに基づいて、インターネット閲覧ソフトウェアを起動し、このインターネット閲覧ソフトウェアを用いて、前記メモリカードに格納されたアドレス情報に対応するホームページをアクセスすることを特徴とする情報アクセス方法。

【請求項2】前記メモリカードより複数のアドレス情報を読み出し、読み出したアドレス情報を前記インターネット閲覧ソフトウェアを用いて、一覧表示することを特徴とする請求項1記載の情報アクセス方法。

【請求項3】前記読み出したアドレス情報を一覧表示する前に、前記メモリカードを利用する利用者が正当な利用者であるか否かを判定する認証処理を実行することを特徴とする請求項2記載の情報アクセス方法。

【請求項4】前記メモリカードに格納されていないアドレス情報に対応するホームページにアクセスした場合、このホームページに対応するアドレス情報を前記メモリカードに記録することを特徴とする請求項3記載の情報アクセス方法。

【請求項5】前記一覧表示されたアドレス情報において、前回アクセスされたアドレス情報を優先的に表示することを特徴とする請求項2記載の情報アクセス方法。

【請求項6】前記ホームページにアクセスする前に、前記ホームページの閲覧のためのパスワード情報を前記メモリカードより読み出し、パスワードを送信することを特徴とする請求項1記載の情報アクセス方法。

【請求項7】前記インターネット閲覧ソフトウェアに予め設定されていたアドレス情報と、前記メモリカードに格納されたアドレス情報を合併し、前記インターネット閲覧ソフトウェア上で一覧表示することを特徴とする請求項1記載の情報アクセス方法。

【請求項8】情報処理装置により、読み出し、記録可能なメモリカードにおいて、情報を記録する記録手段を具備し、この記録手段は、インターネットのホームページをアクセスするためのアドレス情報を記憶する領域と、このアドレス情報に対応するホームページを閲覧するためのパスワード情報を記録した領域とを有するメモリカード。

【請求項9】前記情報処理装置との認証処理を実施する制御回路を具備し、前記記録手段は、前記認証処理のためのID情報を記憶

する領域を有することを特徴とする請求項8記載のメモリカード。

## 【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、通信回線を介してインターネットをアクセスする情報処理装置の情報アクセス方法に関し、詳しくは、情報処理装置でメモリカードを利用した情報アクセス方法に関する。

【0002】

10 【従来の技術】現在、インターネットによる情報検索が一般的に利用されるようになった。利用者はインターネットに接続するために、パーソナルコンピュータを電話回線等に接続し、閲覧したいホームページのアドレスをキーボードなどから入力することによりホームページを閲覧することができる。また、インターネットへの接続は、現在パーソナルコンピュータだけでなく、テレビや携帯電話等でも閲覧することが可能である。テレビや、携帯電話でインターネットの接続をする場合には、パーソナルコンピュータ等のようにキーボードを備えていないため、テンキーやリモコンなどキー数の少ない入力装置を用い、公開されているURLを入力していた。この際、インターネットでの閲覧の対象コンテンツであるホームページの作成者は、自分のホームページを閲覧してもらうためにホームページのアドレス（以下、URLと略す）を公開している。そして、上記のようにユーザは公開されているURLを入力することによりホームページにアクセスしていた。

【0003】

30 【発明が解決しようとする課題】しかし、このような従来のインターネット閲覧方法だと、ユーザはインターネットブラウザを起動し、自分で特定のURLを入力しなければならない。これは非常に煩雑な操作であるので、ホームページを公開しているメーカーなどがユーザから多数のアクセスをしてもらおうとしても、ユーザにとっては簡単にアクセスすることができなかったために、アクセス数を多くすることができなかった。従って、例えば、ショッピングサイトなどのホームページ作ったとしても、そのホームページに多くのユーザにアクセスをもらうためには、各種の広告などでURLアドレスを認知させる必要がありコスト的に効率の悪いものとなっていた。従って、本発明は、上述した問題点を解決するため、簡単にかつ特定のホームページにアクセスすることを容易にした情報アクセス方法を提供することを目的とする。

【0004】

40 【課題を解決するための手段】本発明は、上記課題を解決するため、メモリカードを搭載な情報処理装置における情報アクセス方法において、インターネットアクセスのためのアドレス情報が格納されたメモリカードが挿入されたか否かを検出し、前記アドレス情報が格納された

メモリカードが挿入されたと判定された場合、前記メモリカードよりインターネットアクセスのためのアドレス情報を読み出し、アドレス情報の読み出しに基づいて、インターネット閲覧ソフトウェアを起動し、このインターネット閲覧ソフトウェアを用いて、前記メモリカードに格納されたアドレス情報に対応するホームページをアクセスすることを特徴とする情報アクセス方法である。また、本発明は、上記課題を解決するため、前記メモリカードより複数のアドレス情報を読み出し、読み出したアドレス情報を前記インターネット閲覧ソフトウェアを用いて、一覧表示することを特徴とするものである。また、本発明は、上記課題を解決するため、前記読み出したアドレス情報を一覧表示する前に、前記メモリカードを利用する利用者が正当な利用者であるか否かを判定する認証処理を実行することを特徴とするものである。

【0005】また、本発明は上記課題を解決するため、前記メモリカードに格納されていないアドレス情報に対応するホームページにアクセスした場合、このホームページに対応するアドレス情報を前記メモリカードに記録することを特徴とするものである。また、本発明は、上記課題を解決するため、前記一覧表示されたアドレス情報において、前回アクセスされたアドレス情報を優先的に表示することを特徴とするものである。また、本発明は、上記課題を解決するため、前記ホームページにアクセスする前に、前記ホームページの閲覧のためのパスワード情報を前記メモリカードより読み出し、パスワードを送信することを特徴とするものである。また、本発明は、上記課題を解決するため、前記インターネット閲覧ソフトウェアに予め設定されていたアドレス情報と、前記メモリカードに格納されたアドレス情報を合併し、前記インターネット閲覧ソフトウェア上で一覧表示することを特徴とするものである。また、本発明は、上記課題を解決するため、情報処理装置により、読み出し、記録可能なメモリカードにおいて、情報を記録する記録手段を具備し、この記録手段は、インターネットのホームページをアクセスするためのアドレス情報を記憶する領域と、このアドレス情報に対応するホームページを閲覧するためのパスワード情報を記録した領域とを有するメモリカードである。

【0006】また、本発明は、上記課題を解決するため、前記情報処理装置との認証処理を実施する制御回路を具備し、前記記録手段は、前記認証処理のためのID情報を記憶する領域を有することを特徴とするものである。

【0007】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施形態を図面を用いて説明する。本発明は、まず第1の特徴として、ホームページなどのアドレスデータである、URL情報をメモリカードに格納し、このメモリカードをパーソナルコンピュータ、リモコン、携帯電話などに挿入した場合

に、挿入と同時にインターネットブラウザなどを起動する。そして、メモリカードよりURLデータを読み出しインターネットブラウザに表示させることにより、ユーザがURL情報を自分で入力することなく、特定のホームページにアクセス可能にしたものである。図1～図4は、その第1～第3の実施形態を示す概念図であり、図1は、第1の実施形態であるパーソナルコンピュータパーソナルコンピュータ1にメモリカードを挿入し、インターネットブラウザ及び、URLを表示させた状態を示す図である。この図に示すように、パーソナルコンピュータ1には、情報処理を司る本体2と、本体2に接続され、各種情報を入力する入力装置であるキーボード3と、本体2に接続され、表示データを出力するディスプレイ4を具備している。キーボード2には、複数のキー5の他に、本実施形態では、メモリカード6を格納可能なカードスロット7が設けられている。また本体2には、CD-ROMなどを格納するディスクスロット8や、フロッピー（登録商標）ディスクなどを格納するフロッピーディスクスロット9、また入力装置としてのマウス10が接続させている。

【0008】ディスプレイ4は、本体2と接続され、本体から送信されてくる表示データを表示画面11に表示するものである。図1において、メモリカード6をカードスロット7に挿入したとき、メモリカード内にURL情報が登録されていた場合には、インターネット閲覧ソフトウェアであるインターネットブラウザが起動する。そして、メモリカード内のURLを参照し、そのURLの示すホームページを表示する。ユーザはキー入力することなく、マウス10等を利用して、ホームページを閲覧することができる。図2は、このようにメモリカード6内に格納されたURLを表示画面11に表示させた状態を示す詳細図である。図2にも示すように、インターネットブラウザが起動されると、表示画面11には、ホームページを表示するHP領域11aと、URLを表示するアドレス表示領域11b、アドレス表示領域11bに、メモリカード内のURLリストを一覧として表示させる一覧選択ボタン表示11c、マウス10等を用いて移動するカーソル11d等が表示されている。インターネットブラウザが起動された状態で、ユーザは、カーソル11dをまず一覧選択ボタン11cの部分へ移動させ選択する。一覧選択ボタンを選択すると、図2に示すように、メモリカード6内に格納されたURLが一覧として表示される。この状態でユーザは一覧されたURLリストから、所望のURLの位置に、カーソル11dを移動させ、マウス10で選択すると、そのURLのホームページが表示される。

【0009】これにより、ユーザは、キーボード6からのキー入力することなく、ホームページを閲覧することができる。図3は、本発明の第2の実施形態を示した概念図で、テレビでのインターネットホームページを閲

覧する概念図である。図3において、テレビ本体12にはディスプレイ13が設けられ、通常の放送画像とは異なり、インターネットブラウザ14が表示されている状態が示されている。また、テレビ本体には、無線受信部15が設けられ、リモコン16からの無線コマンドや、データを受信する。リモコン16は、テレビ本体にコマンドやデータを無線送信するための無線端子部17が設けられ、テレビとのデータの送受信を行う。また、キー18は、ディスプレイ13に表示された表示データを選択したりチャンネルを切り換えるチャンネルキー18a、カーソル13aを移動させるための十字キー18bから構成される。さらに、本発明のテレビ用のリモコン16には、メモリカード6を格納可能なカードスロット19が設けられており、メモリカード6が着脱自在に装着される。図3のような構成のテレビにおいて、本実施形態では、リモコン16のカードスロット19にメモリカード6を挿入する。そして、リモコン16で、メモリカード6に記憶されたURL情報を読み取った後、キー18でユーザが読みとったURL情報をテレビ本体12に送信する。テレビ本体12は、リモコン16からのURL情報を受信すると、インターネット閲覧ソフトウェアであるインターネットブラウザが起動され、テレビより通信回線を介して、インターネットサーバに接続。接続完了後に送信されたURLが示すホームページを表示させるものである。

【0010】これにより、ユーザは、複雑なリモコン操作をすることなく、ホームページを閲覧することができる。図4は、本発明の第3の実施形態を示す概念図であり、携帯電話で、インターネットに接続した状態を示す図である。図4において、携帯電話本体20には、ディスプレイ21が設けられ、電話番号表示や、アンテナレベル表示、バッテリー残量表示、インターネットブラウザ、ホームページなどを表示するもので、21aは、ディスプレイ21に表示された表示画面を詳細に記した拡大画面である。携帯電話本体20の上部には、アンテナ29が設けられ、通常の通話データの送受信に加え、インターネットアクセスのための通信データの送受信も可能となっている。本体下部には、キー22が設けられ、キー22は、十字キー22a、テンキー22bから構成されている。また、携帯電話本体20の側面部には、メモリカード6を格納可能なカードスロット23が設けられており、メモリカード6が着脱自在に装着される。図4に示すような携帯電話において、本実施形態においては、まず、ユーザは、カードスロット23にメモリカード6を挿入する。携帯電話では、メモリカード6の挿入を検出すると、メモリカード内に記憶されたデータを読み取り、読みとったデータの中に、URL情報が格納されている場合には、インターネットブラウザを起動し、通信回線を介して、インターネットサーバに接続する。そして、読みとったURL情報を参照し、そのURLの

示すホームページを表示画面21に表示させる。これにより、ユーザは、複雑なキー入力をすることなく、携帯電話でホームページを閲覧することができる。

【0011】次に、上述したような本発明の各実施形態に関しての動作について、ブロック図、及びフローチャートを用いて詳細に説明する。図5は、本発明の実施形態に共通の構成を示すブロック図であり、パーソナルコンピュータ、テレビ、携帯電話それぞれの実施形態にて同様に実現可能である。図5に示す24は、情報処理装置であり、この情報処理装置24には、メモリカード6が着脱自在に装着可能となっている。情報処理装置24には、メモリカード6とのデータ交換を実施するカードインターフェース(CDI/F)25が設けられている。CPU26は、カードインターフェース25から送信されてくるデータを受け取り、受け取ったデータに基づいて、ROM27に記憶されたインターネットブラウザなどのアプリケーションソフトを起動指示する。入力手段28は、パーソナルコンピュータでの実施形態では、キーボード5、及びマウス10に相当し、テレビでの実施形態では、リモコン16のキー18に相当、そして携帯電話での実施形態では、キー22に相当するもので、各種コマンド入力、データ選択などで利用される。LCD28は、CPU26により表示指示をされた各種表示データを出力するもので、本実施形態では、インターネットブラウザの表示、およびURLデータの表示を行う。尚、LCD28は、パーソナルコンピュータ、テレビ、携帯電話、各実施形態のディスプレイに相当するものである。

【0012】図6は、本実施形態で用いられるメモリカード6の構成図を示すものである。メモリカード6は、情報処理装置24と電氣的に接続するためのコネクタインターフェース30が設けられており、情報処理装置とメモリカードとのデータの送受信を行う。フラッシュメモリ31は、送受信されるデータを記憶する。本実施形態のメモリカード6では、フラッシュメモリへのアクセス許可は、メモリカード29に設けられた制御回路32が制御する機能を有する。即ち、情報処理装置24がメモリカード6のフラッシュメモリ31に格納されたデータを読み出す際には、情報処理装置と制御回路との間で、認証処理を実施し、情報処理装置が正当なデバイス、即ちデータアクセスを許可されているデバイスであると判定された場合に、制御回路32がフラッシュメモリ31よりデータを読み出し、情報処理装置24にデータを送出する。制御回路32はこのようなアクセス制御を実行するためのドライバソフトウェアをROM33に格納している。また、このドライバソフトウェアをコントローラ34が実行するし、フラッシュメモリインターフェース35、アクセスインターフェース36等を介して、データの送受信制御を行う。

【0013】本実施形態でのメモリカード6はフラッ

メモリ内に、下記のデータを記録することで後述する様々な動作をすることができる。

1. インターネット上の特定のホームページをアクセスするアドレスであるURLデータ。
2. このURLデータに対応したホームページを閲覧するためのパスワードデータ。
3. パスワードをホームページに送信する処理に先立ち、このメモリカードの利用者が正当な利用者であるかを判定するためのID情報。

4. ホームページ上からダウンロードしてきた音楽情報などのコンテンツデータ。

5. コンテンツデータをダウンロードする際の購入手続の際に必要なとされるクレジットカードデータ。

以上説明したような、ハードウェア構成の情報処理装置、メモリカードにおいて、上述したようなパーソナルコンピュータ、携帯電話、テレビでの実施形態での様々な動作について、以下にフローチャートを用いて説明する。図7は、上述した各実施形態での第1の動作を示すフローチャートである。まず、パーソナルコンピュータ等の情報処理装置24では、メモリカード6が挿入されたか否かを検出する(ステップS1)。つまりメモリカード6が挿入されると、メモリカード6に配設された特定のコネクタピンが、情報処理装置6では、カードインターフェース25に電気的に接続されたことをCPU26が検出する。

【0014】メモリカード6が挿入されたことを検出すると、次に、メモリカード6に設けられたフラッシュメモリ31にURL情報が格納されているかを判定するため、情報処理装置24より、メモリカード6の制御回路32にデータの読み出し要求を実施し、URL情報の有無を検出する(ステップS2)。ここでフラッシュメモリ31にURL情報が格納されている場合には、情報処理装置24では、ホームページ閲覧ソフトウェアである、インターネットブラウザを自動的に起動する(ステップS3)。この時、ユーザはキー操作などにより自分でブラウザを起動する必要はない。そして、インターネットブラウザ起動後、情報処理装置では、通信回線を介して、インターネットのホームページ閲覧のためのサーバに接続する(ステップS4)。サーバに接続後、フラッシュメモリ内に記憶されたURL情報の数に基づいて、URLデータが1つ存在する場合には、このURLデータに対応してホームページをアクセスして、読み込んだURLのホームページを開く(ステップS5、S6、S7)。これに対して、フラッシュメモリ内に記憶されたURLデータが複数格納されていた場合には、これら複数のURLデータを全て読み込み、図2に示すようにURLの選択画面を表示させ、ユーザがマウス、テンキーなどを利用して、任意のURLを選択し、選択されたURLのホームページを開く(ステップS5、S8、S9、S7)。

【0015】次に開いたホームページがパスワード付きのホームページ、即ち、特定のパスワードを入力しないと、詳細な内容を見ることができないホームページであった場合には、ユーザは、情報処理装置の入力手段、例えば、キーボードや、指紋認証装置、声紋認証装置などを利用して、これらID情報をホームページを持つサーバに送信し、本メモリカードを使うものが本人であることを確認する認証処理を実施する(ステップS10)。認証処理は、メモリカードの制御回路は、ID情報がフラッシュメモリ内に格納されているID情報と一致するか否かを判定する。そして、認証処理の結果、本人であることが確認された場合には、次に、ホームページに対するパスワードを入力する。そして、パスワードによるホームページのアクセスロックが解除され、ホームページが閲覧できる状態となる(ステップS10、S11、S12)。以上が、URL情報を格納したメモリカードを情報処理装置に挿入することで、自動的にインターネットブラウザを起動し、特定のURLに対応したホームページにアクセスすることを実現した動作形態である。次に、第2の動作形態として、複数のURLの一覧表リストであるブックマークを合成する例を説明する。ブックマークの合成とは、メモリカードに格納されたURL情報と、情報処理装置に既に格納されているURL情報を合併して、1つの一覧リストにすることを意味する。このリストは、ユーザが「お気に入り」のリストとして予め特定のURLを一覧化することにより、特定のURLに即座にアクセスすることができるようにしたものである。

【0016】図8は、このブックマークの合成を実現するためのフローチャートである。まず、情報処理装置でホームページ閲覧ソフトウェアである、インターネットブラウザが起動された状態で(ステップS13)、メモリカード6が挿入を検出する。メモリカード6が挿入されていない場合には、ホームページ閲覧ソフトウェアで予め設定されたURL一覧リストからブックマークを生成する(ステップS14、S20)。一方メモリカード6の挿入を検出した場合には、次に、このメモリカード6が認証機能付きのカードであるかを判定する(ステップS15)。認証機能付きのメモリカードとは、セキュリティ機能が強化されたカードであり、メモリカード内のフラッシュメモリにID情報等を記録しておき、このID情報を情報処理装置とメモリカードとの間で特定の手続により照合し、照合結果をみてこのメモリカードの正当性を判別する機能を有するものである。従って、ブックマーク合成処理にはいる前に、認証機能付きのカードであると判別された場合には、認証処理を実施し、成功した場合のみ、ブックマークの合成処理に進み、失敗した場合には、ブックマークの合成処理に進まず、情報処理装置に予め設定されていたURL一覧リストからブックマークを生成する(ステップS17、S1

8)。認証機能付きのカードでない場合には、そのままブックマークの合成処理に進む(ステップS19)。

【0017】ブックマークの合成処理に進んだら、ホームページ閲覧ソフトに予め設定されているURLとメモリカード6内に記録されたURLとを合成し、これら全てのURLデータが設定されたブックマークを生成する。そして、この新たに生成されたブックマークについて、適宜更新可能とするため、ユーザに予め、メモリカード内のブックマークを常に最新とするか否か選択させておく。メモリカード内のブックマークを最新にすることが選択されていた場合には、メモリカード6内のURL一覧リストを更新し記録する。更新されたブックマークは、他の情報処理装置に挿入しても更新されたブックマークを活用することができる。上記のようにブックマークの合成処理が完了後、ホームページ閲覧ソフトウェア上に、合併後のブックマークを表示させることによりユーザは、ブックマークに設定された一覧リストから任意のURLを選択することができ、選択されたURLのホームページを簡単に表示することができる。もし、ブックマークに登録されていないURLのホームページにアクセスしたい時には、ユーザが入力手段を用いて、URLを入力、指定したホームページを表示させることもできる。この際入力したURLについては逐次このURLをメモリカードに記録してもいい。この場合には、これ以降、URLを入力することなく、今回指定したホームページを簡単に閲覧することができる。

【0018】次に、本発明を利用した第3の動作形態として、本発明のように、予めURLが格納されたメモリカードを利用して、インターネットショッピングをする場合の利用形態をフローチャートを用いて説明する。図9は、本発明でインターネットショッピングを利用する場合の実施形態を示すフローチャートである。まず、インターネットを利用して、商品の購入(ショッピング)をするとき、ショッピングできるホームページのURLが書き込まれたメモリカードを情報処理装置に挿入する。そして、上述した図6と同様の処理にて、ショッピングが可能なホームページに接続する(ステップS25)。そして、ホームページに接続するためのパスワードの入力要求を受ける。要求に基づいて、情報処理装置からホームページにパスワードを送信する必要があるが、本発明では、パスワード送信に先立って、メモリカードのセキュリティ機能を用い、カードを使う本人であることを特定する認証処理を実施する(ステップS26)。認証処理には、パスワード入力、指紋認証、声紋認証などを利用し、情報処理装置と、メモリカードとの間で特定の処理を実行し、カード利用者本人であることを確認する。認証処理に失敗した場合は、パスワードをホームページに送信することを禁止し、ホームページの閲覧を不可能とする。

【0019】一方認証処理に成功した時は、メモリカー

ド6に記憶されているパスワードをホームページに送信する。すると、ホームページのパスワードが解除され、ホームページを閲覧できるようになる。ユーザは、このショッピング用のホームページを閲覧し、購入したい商品を選択、購入を行う(ステップS27)。この時、クレジットカードで決済を行う場合、メモリカード6を用いて、ホームページとの認証処理を行い、認証処理に成功したときにのみ商品購入処理を進め、認証に失敗した場合には、商品購入処理を途中で解除する。商品購入処理が成功すると、予めメモリカード6に記憶されているクレジットカード番号などをホームページ側に送信し、一連の商品購入処理を終了させる(ステップS29)。また、クレジットカードを利用しないで商品の購入処理をする場合には、ホームページ側で指定した購入処理(例えば商品着払い処理など)を選択する(ステップS30)。このように、本発明のメモリカードを利用して、ショッピングサイトなどのホームページにアクセスすることにより、ユーザはクレジットカードの番号などをキーボードなどの入力手段から入力することなく、カード情報を送信することができる。また、ショッピングサイトなどのホームページで商品を販売している店舗としては、自分のホームページのURLデータが格納されたメモリカードを、無料でユーザに配布するなどして、ホームページの知名度を向上させることができ、また商品購入処理を簡略化することができるので、ユーザに対する商品購入意欲が向上し売上の向上につながることもできる。

【0020】次に、本発明のような、URLデータを記憶したメモリカードを利用した第4の利用形態をフローチャートを用いて説明する。以下に説明する動作形態は、インターネットによる音楽情報の配信を実施しているホームページより、音楽情報をダウンロードし、情報処理装置でこの音楽を再生することを想定したものである。図10は、上記利用形態を示すフローチャートで、まずユーザは、音楽データを配信しているホームページのURLが記憶されているメモリカード6を情報処理装置に挿入し、インターネット閲覧ソフトウェアであるインターネットブラウザを起動する。次に、メモリカードに記憶されたURLを参照し、そのURLの示すホームページを表示する。ここまでの処理は図6に示すフローチャートと同様である(ステップS31)。そして、このホームページで、購入したい音楽データがある場合には、購入処理を行い、音楽データを受信。受信した音楽データをメモリカードに記憶させる(ステップS33～S35)。これにより、ユーザは音楽配信をしているホームページに簡単にアクセスすることができる。従って、例えば音楽配信業者が、自分のホームページのURLをメモリカードに記録して無償で配布するようにすれば、その音楽配信業者は多くのユーザを獲得することができ、音楽データの購入数を増加させることができる。



【0021】また、他の実施例として、ビデオタイマーの設定にも応用が可能である。つまり、インターネット上にあるテレビ番組情報を使って番組予約するホームページのURLをメモリカードに登録する。このメモリカードをパーソナルコンピュータ等に挿入し、そのホームページを閲覧し、見たい番組を指定する。指定すると、そのホームページから録画予約データを送信してくる。その送信データをメモリカードに記録する。これをメモリカード付きのビデオデッキにセットすることにより、簡単にビデオの予約録画をすることができる。また、他の実施例として、カードマネーにも応用できる。つまり、カードマネーに銀行のURLと、自分の口座情報を記憶しておく。そして、パーソナルコンピュータ等にカードマネーをセットすることで、自分が契約している銀行のホームページにつながり、さらに自分名義の口座のホームページが表示される。そのページの操作で自分のお金を簡単にカードマネーに振り込む操作を実現できる。以上のように、本発明のように、インターネットのホームページをアクセスするためのアドレス情報であるURLデータをメモリカードに予め格納しておき、メモリカードが情報処理装置にセットされたと同時に、インターネットに接続し、記憶されているURLに自動的にアクセスすることにより、ユーザは、入力手段などからURL情報を入力する必要なく、簡単に特定のホームページにアクセスすることができる。

【0022】

【発明の効果】インターネットのホームページをアクセスするためのアドレス情報であるURLデータをメモリ\*

\*カードに予め格納しておき、メモリカードが情報処理装置にセットされたと同時に、インターネットに接続し、記憶されているURLに自動的にアクセスすることにより、ユーザは、入力手段などからURL情報を入力する必要なく、簡単に特定のホームページにアクセスすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施形態を示す状態図である。

【図2】同実施形態の表示画面を示す図である。

10 【図3】本発明の第2の実施形態を示す状態図である。

【図4】本発明の第3の実施形態を示す状態図である。

【図5】本発明の実施形態における情報処理装置の構成図である。

【図6】本発明の実施形態におけるメモリカードの構成図である。

【図7】本発明の第1の動作を示すフローチャートである。

【図8】本発明の第2の動作を示すフローチャートである。

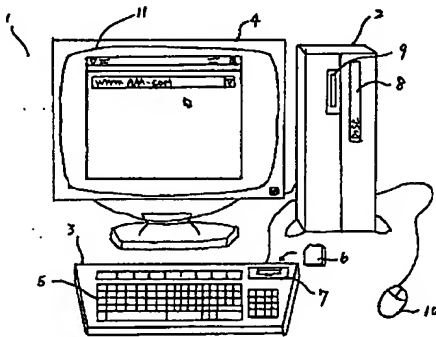
20 【図9】本発明の第3の動作を示すフローチャートである。

【図10】本発明の第4の動作を示すフローチャートである。

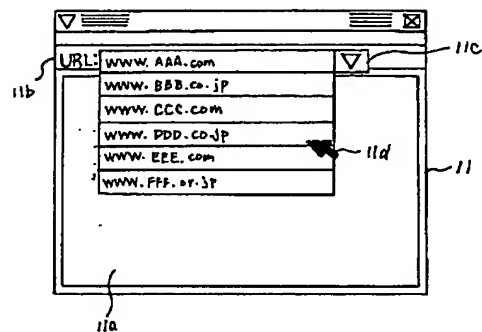
【符号の説明】

1…パーソナルコンピュータ、2…本体、3…キーボード、6…メモリカード、7…メモリカードスロット、11…ディスプレイ、12…テレビ本体、16…リモコン、20…携帯電話。

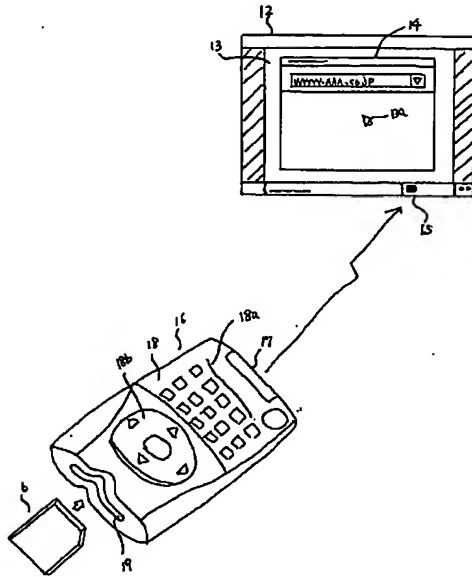
【図1】



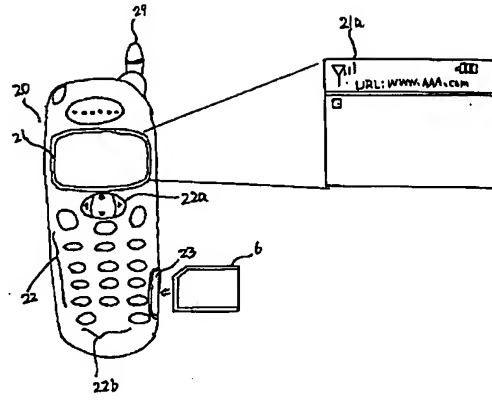
【図2】



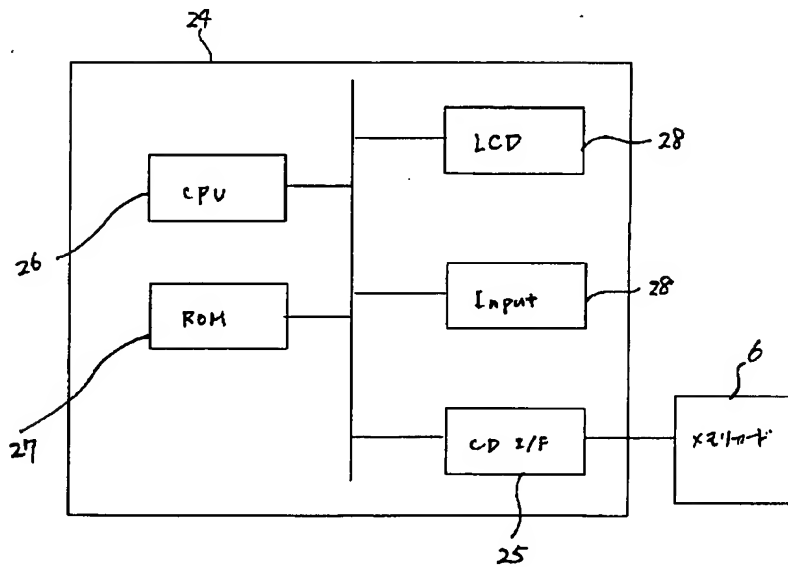
【図3】



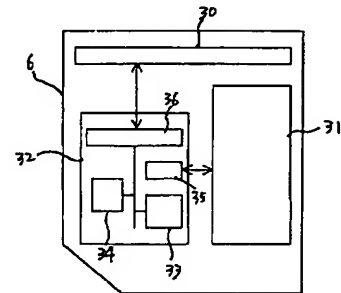
【図4】



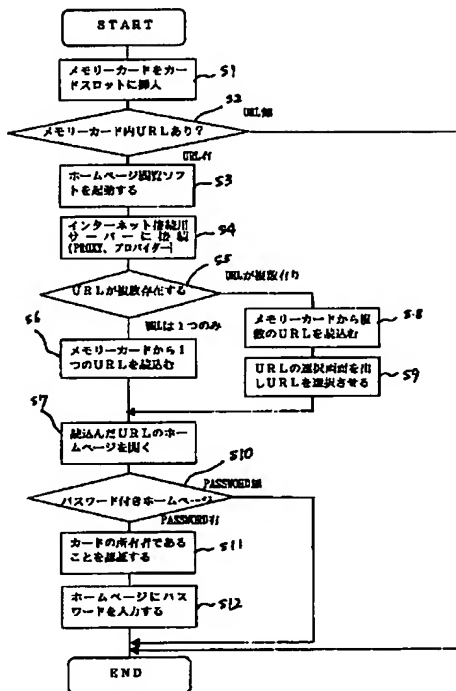
【図5】



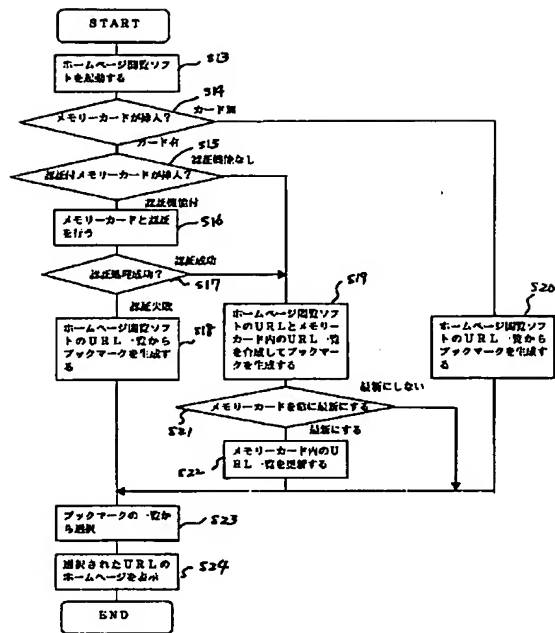
【図6】



【図7】

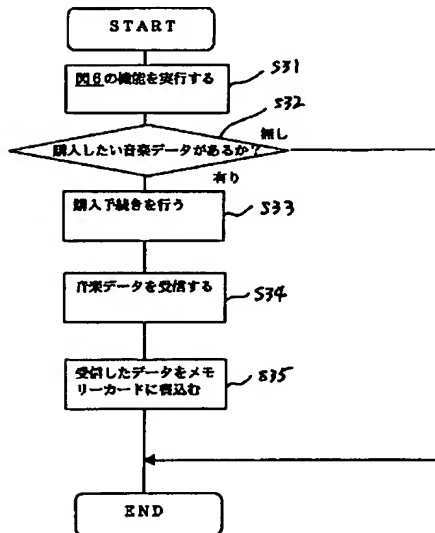
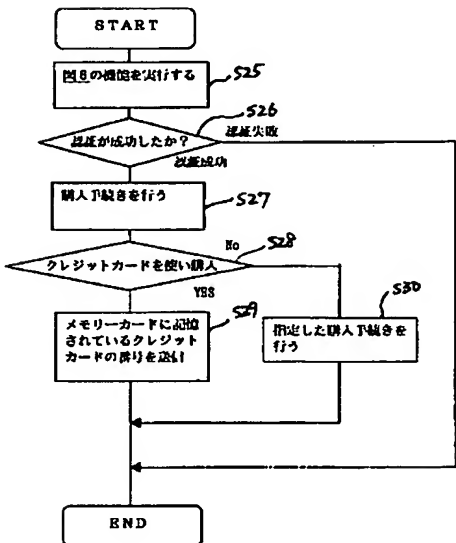


【図8】



【図10】

【図9】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.<sup>7</sup>  
G 0 6 K 19/00

識別記号

F I  
G 0 6 K 19/00

テーマコード(参考)

Q  
T

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-108737

(43)Date of publication of application : 12.04.2002

(51)Int.Cl. G06F 13/00  
G06F 12/00  
G06F 12/14  
G06K 17/00  
G06K 19/00

(21)Application number : 2000-296368

(71)Applicant : TOSHIBA CORP

(22)Date of filing : 28.09.2000

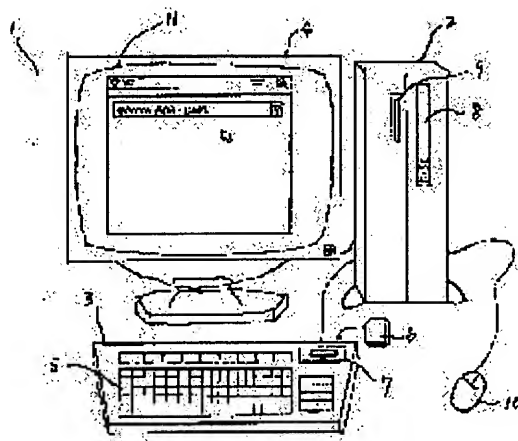
(72)Inventor : TAKAYAMA MASAHIRO

## (54) MEMORY CARD AND INFORMATION ACCESS METHOD USING THE MEMORY CARD

### (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide an information access method which makes it easy to access a specific homepage.

**SOLUTION:** When the memory card 6 is inserted into a card slot 7 and URL information is registered on the memory card, an Internet browser as Internet browsing software is started. The homepage that the URL indicates is displayed by referring to the URL on the memory card. A user is able to browse the homepage without doing key input operation by using a mouse 10, etc.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

**\* NOTICES \***

**Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.**

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. \*\*\*\* shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

---

**CLAIMS**

---

[Claim(s)]

[Claim 1] In the information access approach in the information processor which can carry a memory card It detects whether the memory card in which the address information for an Internet access was stored was inserted. When judged with the memory card in which said address information was stored having been inserted, The address information for an Internet access is read from said memory card. The information access approach which starts the Internet perusal software based on read-out of address information, and is characterized by accessing the homepage corresponding to the address information stored in this \*\*\*\* for the Internet perusal software, and said memory card.

[Claim 2] The information access approach according to claim 1 characterized by indicating the address information which read two or more address information and was read by list using said Internet perusal software from said memory card.

[Claim 3] The information access approach according to claim 2 characterized by the user using said memory card performing authentication processing which judges whether you are a just user before indicating said read address information by list.

[Claim 4] The information access approach according to claim 3 characterized by recording the address information corresponding to this homepage on said memory card when the homepage corresponding to the address information which is not stored in said memory card is accessed.

[Claim 5] The information access approach according to claim 2 characterized by displaying preferentially the address information accessed last time in said address information by which it was indicated by the list.

[Claim 6] The information access approach according to claim 1 characterized by reading the password information for perusal of said homepage from said memory card, and transmitting a password before accessing said homepage.

[Claim 7] The information access approach according to claim 1 characterized by joining the address information beforehand set as said Internet perusal software, and the address information stored in said memory card, and indicating by list on said Internet perusal software.

[Claim 8] It is the memory card which reads, possesses a record means to record information, in a recordable memory card with an information processor, and has the field which memorizes address information for this record means to access the homepage of the Internet, and the field which recorded the password information for perusing the homepage corresponding to this address information.

[Claim 9] It is the memory card according to claim 8 which possesses the control circuit which carries out authentication processing with said information processor, and is characterized by said record means having the field which memorizes ID information for said authentication processing.

---

[Translation done.]

**\* NOTICES \***

**Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.**

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. \*\*\*\* shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

---

**DETAILED DESCRIPTION**


---

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Field of the Invention] This invention relates to the information access approach of having used the memory card with the information processor, in detail about the information access approach of the information processor which accesses the Internet through a communication line.

[0002]

[Description of the Prior Art] Generally the information retrieval by current and the Internet came to be used. A user can peruse a homepage by connecting a personal computer to the telephone line etc. and inputting the address of a homepage to peruse from a keyboard etc., in order to access the Internet. Moreover, the connection with the Internet can peruse not only a current personal computer but television and a cellular phone. Since it did not have the keyboard like the personal computer in connecting the Internet with television and a cellular phone, URL currently exhibited had been inputted using input units with few keys, such as a ten key and remote control. Under the present circumstances, even if the implementer of the homepage which is the object contents of perusal by the Internet peruses his homepage, he opens the address (it abbreviates to URL hereafter) of a homepage to the \*\*\*\*\* sake. And the user had accessed the homepage by inputting URL currently exhibited as mentioned above.

[0003]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] However, in case of such a conventional Internet perusal approach, a user has to start the Internet browser and has to input specific URL by himself. Since this was very complicated actuation, even if the manufacturer who exhibits the homepage was going to have a large number access it from a user, since it was not able to access easily, it was not able to make [ many ] the number of accesses for the user. In order to follow, for example, to have many users access the homepage also as homepage \*\*\*\*\*, such as a shopping site, the URL address needed to be made to recognize by various kinds of advertisements etc., and it had become what has the bad effectiveness in cost. Therefore, this invention aims at offering the information access approach which made it easy to access an easy and specific homepage in order to solve the trouble mentioned above.

[0004]

[Means for Solving the Problem] In the information access approach [ in / since this invention solves the above-mentioned technical problem / for a memory card / an information processor / \*\*\*\* ] It detects whether the memory card in which the address information for an Internet access was stored was inserted. When judged with the memory card in which said address information was stored having been inserted, The address information for an Internet access is read from said memory card. It is the information access approach characterized by accessing the homepage corresponding to the address information which started the Internet perusal software and was stored in this \*\*\*\* for the Internet perusal software, and said memory card based on read-out of address information. Moreover, this invention is characterized by indicating the address information which read two or more address information and was read by list using said Internet perusal software from said memory card in order to solve the above-mentioned technical problem. Moreover, before it indicates said read address information by list, this invention is characterized by performing authentication processing whose user using said memory card judges whether you are a just user, in order to solve the above-mentioned technical problem.

[0005] Moreover, in order that this invention may solve the above-mentioned technical problem, when the homepage corresponding to the address information which is not stored in said memory card is accessed, it is characterized by recording the address information corresponding to this homepage on said memory card. Moreover, this invention is characterized by displaying preferentially the address information accessed last time in said address information by which it was indicated by the list in order to solve the above-mentioned technical problem. Moreover, in order that this

invention may solve the above-mentioned technical problem, before it accesses said homepage, it reads the password information for perusal of said homepage from said memory card, and is characterized by transmitting a password. Moreover, in order that this invention may solve the above-mentioned technical problem, it joins the address information beforehand set as said Internet perusal software, and the address information stored in said memory card, and is characterized by indicating by list on said Internet perusal software. Moreover, in order that this invention may solve the above-mentioned technical problem, it reads with an information processor and a record means to record information is provided in a recordable memory card, and it is the memory card which has the field which memorizes address information for this record means to access the homepage of the Internet, and the field which recorded the password information for perusing the homepage corresponding to this address information.

[0006] Moreover, in order that this invention may solve the above-mentioned technical problem, the control circuit which carries out authentication processing with said information processor is provided, and said record means is characterized by having the field which memorizes ID information for said authentication processing.

[0007]

[Embodiment of the Invention] Hereafter, the operation gestalt of this invention is explained using a drawing. First, as the 1st description, this invention starts the Internet browser etc. to insertion and coincidence, when the URL information which is address data, such as a homepage, is stored in a memory card and this memory card is inserted in a personal computer, remote control, a cellular phone, etc. And it is made accessible to a specific homepage, without a user inputting URL information by himself by reading URL data and making it display on the Internet browser from a memory card. drawing 1 - drawing 4 -- the 1- it is the conceptual diagram showing the 3rd operation gestalt, and drawing 1 inserts a memory card in the personal computer personal computer 1 which is the 1st operation gestalt, and is the Internet browser and drawing showing the condition of having displayed URL. As shown in this drawing, in the personal computer 1, it connects with the body 2 which manages information processing, and a body 2, and it connects with the keyboard 3 which is the input device which inputs various information at a body 2, and the display 4 which outputs an indicative data is provided. With this operation gestalt, the card slot 7 other than two or more keys 5 which can store a memory card 6 is formed in the keyboard 2. Moreover, the disk slot 8 which stores CD-ROM etc., the floppy disk slot 9 which stores a floppy (trademark) disk etc., and the mouse 10 as an input unit are making it connect with a body 2.

[0008] It connects with a body 2 and a display 4 displays the indicative data transmitted from a body on the display screen 11. In drawing 1, when a memory card 6 is inserted in a card slot 7 and URL information is registered into the memory card, the Internet browser which is the Internet perusal software starts. And the homepage which the URL shows is displayed with reference to URL in a memory card. A user can peruse a homepage using mouse 10 grade, without keying. Drawing 2 is the detail drawing showing the condition of having displayed on the display screen 11 URL stored in the memory card 6 in this way. If the Internet browser is started as shown also in drawing 2, cursor 11d which moves to address viewing-area 11b which displays URL as HP field 11a which display a homepage, and address viewing-area 11b using list selection carbon button display 11c on which the URL list of [ in a memory card ] is displayed as a list, and mouse 10 grade is displayed on the display screen 11. Where the Internet browser is started, a user makes it move to the part of list selection carbon button 11c first, and chooses cursor 11d. Selection of a list selection carbon button displays as a list URL stored in the memory card 6, as shown in drawing 2. If cursor 11d is moved to the location of URL of the URL list with which the user was looked through to a request in this condition and it chooses with a mouse 10, the homepage of that URL will be displayed.

[0009] Thereby, a user can peruse a homepage, without carrying out the key input from a keyboard 6. Drawing 3 is the conceptual diagram having shown the 2nd operation gestalt of this invention, and is a conceptual diagram which peruses the Internet homepage in television. In drawing 3, a display 13 is formed in the body 12 of television, and, unlike the usual broadcast image, the condition that the Internet browser 14 is displayed is shown. Moreover, the wireless receive section 15 is established in the body of television, and the wireless command from remote control 16 and data are received on it. The wireless terminal area 17 for carrying out wireless transmission of a command or the data is formed in the body of television, and remote control 16 transmits and receives data with television. Moreover, a key 18 consists of cross-joint key 18b for moving channel key 18a which chooses the indicative data displayed on the display 13, or switches a channel, and cursor 13a. Furthermore, the card slot 19 which can store a memory card 6 is formed in the remote control 16 for television of this invention, and it is equipped with a memory card 6 free [ attachment and detachment ]. In television of a configuration like drawing 3, a memory card 6 is inserted in the card slot 19 of remote control 16 with this operation gestalt. And after reading the URL information memorized by the memory card 16 with remote control 16, the URL information which the user read by the key 18 is transmitted to the body 12 of television. The Internet browser which is the Internet perusal software will be started, and the body 12 of television will be



connected to an internet server through a communication line from television, if the URL information from remote control 16 is received. The homepage which URL transmitted after the completion of connection shows is displayed. [0010] Thereby, a user can peruse a homepage, without carrying out complicated remote control actuation. Drawing 4 is drawing in which being the conceptual diagram showing the 3rd operation gestalt of this invention, being a cellular phone, and showing the condition of having accessed the Internet. In drawing 4, a display 21 is formed in the body 20 of a cellular phone, a telephone number display, an antenna level display and a dc-battery residue display, the Internet browser, a homepage, etc. are displayed on it, and 21a is the expansion screen which described the display screen displayed on the display 21 in the detail. An antenna 29 is formed in the upper part of the body 20 of a cellular phone, and, in addition to transmission and reception of the usual message data, transmission and reception of the comomo data for an Internet access are also possible. A key 22 is formed in the body lower part, and the key 22 is constituted from cross-joint key 22a and ten key 22b. Moreover, the card slot 23 which can store a memory card 6 is formed in the lateral portion of the body 20 of a cellular phone, and it is equipped with a memory card 6 free [ attachment and detachment ]. In a cellular phone as shown in drawing 4, a user inserts a memory card 6 in a card slot 23 first in this operation gestalt. In a cellular phone, if insertion of a memory card 6 is detected, the data memorized in the memory card are read, and when URL information is stored in the read data, the Internet browser will be started and it will connect with an internet server through a communication line. And the homepage which the URL shows is displayed on the display screen 21 with reference to the read URL information. Thereby, a user can peruse a homepage with a cellular phone, without carrying out a complicated key input.

[0011] Next, the actuation about each operation gestalt of this invention which was mentioned above is explained to a detail using a block diagram and a flow chart. Drawing 5 is the block diagram showing a configuration common to the operation gestalt of this invention, and can be similarly realized with the operation gestalt of a personal computer, television, and each cellular phone. 24 shown in drawing 5 is an information processor, and a memory card 6 can equip this information processor 24 with it free [ attachment and detachment ]. The card interface (CDI/F) 25 which carries out the data exchange with a memory card 6 is formed in the information processor 24. CPU26 carries out the starting directions of the application software, such as the Internet browser memorized by ROM27 based on reception and the received data in the data transmitted from the card interface 25. With the operation gestalt in a personal computer, it is equivalent to a keyboard 5 and a mouse 10, and with the operation gestalt in television, it is equivalent to the key 18 of remote control 16, it is equivalent to a key 22 with considerable and the operation gestalt in a cellular phone, and the input means 28 is used by various command input, data selection, etc. LCD28 outputs the various indicative datas carried out by CPU26 in display directions, and performs the display of the Internet browser, and the display of URL data in this operation carrying. In addition, LCD28 is equivalent to the display of a personal computer, television, a cellular phone, and each operation gestalt.

[0012] Drawing 6 shows the block diagram of a memory card 6 used with this operation gestalt. The connector interface 30 for connecting with an information processor 24 electrically is established, and a memory card 6 transmits and receives the data of an information processor and a memory card. A flash memory 31 memorizes the data transmitted and received. In the memory card 6 of this operation gestalt, the access permission to a flash memory has the function which the control circuit 32 established in the memory card 29 controls. That is, in case an information processor 24 reads the data stored in the flash memory 31 of a memory card 6, between an information processor and a control circuit, authentication processing is carried out, and when it judges that an information processor is a just device, i.e., the device to which the data access is permitted, from a flash memory 31, a control circuit 32 reads data and sends out data to an information processor 24. The control circuit 32 stores the driver software for performing such an access control in ROM33. Moreover, a controller 34 performs this driver software and transmit/receive control of data is performed through the flash memory interface 35 and access interface 36 grade.

[0013] The memory card 6 in this operation gestalt can carry out various actuation later mentioned by recording the following data in a flash memory.

1. URL data which are the address which accesses specific homepage on the Internet.
2. Password data for perusing homepage corresponding to this URL data.
3. ID information for user of this memory card to judge whether you are just user in advance of processing which transmits password to homepage.
4. Contents data, such as music information downloaded from a homepage.
5. Credit card data needed in case of purchase procedure at the time of downloading contents data.

In an information processor of a hardware configuration which was explained above, and a memory card, a flow chart is used and explained below about various actuation with the operation gestalt in a personal computer which was mentioned above, a cellular phone, and television. Drawing 7 is a flow chart which shows the 1st actuation with each

operation gestalt mentioned above. First, in the information processors 24, such as a personal computer, it detects whether the memory card 6 was inserted (step S1). That is, if a memory card 6 is inserted, CPU26 will detect that the specific connector pin arranged in the memory card 6 was electrically connected to the card interface 25 with the information processor 6.

[0014] In order to judge whether URL information is stored in the flash memory 31 prepared in the memory card 6 if it detects that the memory card 6 was inserted next, from an information processor 24, the read-out demand of data is carried out to the control circuit 32 of a memory card 6, and the existence of URL information is detected (step S2). When URL information is stored in the flash memory 31 here, in an information processor 24, the Internet browser which is homepage perusal software is started automatically (step S3). At this time, a user does not need to start a browser by himself by a key stroke etc. And with an information processor, it connects with the server for homepage perusal of the Internet through a communication line after the Internet browser starting (step S4). When one URL data exists based on the number of the URL information memorized in [ after connecting with a server ] the flash memory, the homepage of URL which accessed the homepage and read it corresponding to this URL data is opened (steps S5, S6, and S7). On the other hand, when two or more storing of the URL data memorized in the flash memory is carried out, all of the URL data of these plurality are read, as shown in drawing 2, the selection screen of URL is displayed, and using a mouse, a ten key, etc., a user chooses URL of arbitration and opens the homepage of selected URL (steps S5 and S8, S9, S7).

[0015] Next, when the open homepage did not input a homepage with a password, i.e., a specific password, and it is the homepage which cannot see detailed contents, a user transmits these ID information to a server with a homepage using the input means of an information processor, for example, a keyboard, fingerprint-authentication equipment, voiceprint authentication equipment, etc., and carries out authentication processing which checks that the thing using this memory card is him (step S10). Authentication processing judges whether the control circuit of a memory card is in agreement with ID information in which ID information is stored in a flash memory and is. And when it is checked as a result of authentication processing that he is him next, the password to a homepage is entered. And the access lock of a homepage with a password is canceled and it will be in the condition that a homepage can be perused (steps S10, S11, and S12). The above is the gestalt of operation which realized starting the Internet browser automatically and accessing the homepage corresponding to specific URL by inserting in an information processor the memory card which stored URL information. Next, the example which compounds the bookmark which is the chart list of two or more URL as 2nd gestalt of operation is explained. Composition of a bookmark means joining the URL information stored in the memory card, and the URL information already stored in the information processor, and making it one list. A user enables it to access this list immediately by list-izing specific URL beforehand as a "favorite" list at specific URL.

[0016] Drawing 8 is a flow chart for realizing composition of this bookmark. First, where the Internet browser which is homepage perusal software is started with an information processor, (step S13) and a memory card 6 detect insertion. When memory card 6 is not inserted, a bookmark is generated from the URL list list beforehand set up by homepage perusal software (steps S14 and S20). On the other hand, when insertion of a memory card 6 is detected next, this memory card 6 judges whether it is a card with an authentication function (step S15). The memory card with an authentication function is a card with which the security function was strengthened, and ID information etc. is recorded on the flash memory in a memory card, this ID information is collated in a specific procedure between an information processor and a memory card, and it has the function which sees a collating result and distinguishes the justification of this memory card. Therefore, when it is distinguished that it is a card with an authentication function before bookmark composition processing required, authentication processing is carried out, only when it succeeds, it progresses to synthetic processing of a bookmark, and when it fails, it does not progress to synthetic processing of a bookmark, but a bookmark is generated from the URL list list beforehand set as the information processor (steps S17 and S18). In not being a card with an authentication function, it progresses to synthetic processing of a bookmark as it is (step S19).

[0017] If it progresses to synthetic processing of a bookmark, URL beforehand set as the homepage browser and URL recorded in the memory card 6 will be compounded, and the bookmark to which these URL [ all ] data were set will be generated. And in order to make updating possible suitably about this newly generated bookmark, the user is made to choose beforehand whether the bookmark in a memory card is always made into the newest. When making the bookmark in a memory card into the newest is chosen, the URL list list of [ in a memory card 6 ] is updated and recorded. The updated bookmark can utilize the bookmark updated even if inserted in other \*\*\*\*\* . As mentioned above, by displaying the bookmark after a union on homepage perusal software, a user can choose URL of arbitration from the list list set as the bookmark, and can display the homepage of selected URL easily after completing synthetic processing of a bookmark. A user can use an input means and can also display the homepage which inputted and specified URL to access the homepage of URL which is not registered into a bookmark. Under the present

circumstances, about inputted URL, this URL may be serially recorded on a memory card. In this case, the homepage specified this time can be easily perused after this, without inputting URL.

[0018] Next, the use gestalt in the case of carrying out Internet shopping is explained like this invention as 3rd gestalt using this invention of operation using a flow chart using the memory card in which URL was stored beforehand. Drawing 9 is a flow chart which shows the operation gestalt in the case of using Internet shopping by this invention. First, when purchasing goods using the Internet (shopping), the memory card in which URL of the homepage which can carry out shopping was written is inserted in an information processor. And it connects with the homepage in which shopping is possible by the same processing as drawing 6 mentioned above (step S25). And the input request of the password for connecting with a homepage is received. Although it is necessary to transmit a password to a homepage from an information processor based on a demand, in this invention, authentication processing which specifies that he is him using a card is carried out in advance of password transmission using the security function of a memory card (step S26). authentication processing -- a password input; fingerprint authentication, voiceprint authentication, etc. -- using -- a procedure specific between an information processor and memory cards -- performing -- a card user -- it checks that he is him. When authentication processing goes wrong, it forbids transmitting a password to a homepage and perusal of a homepage is made impossible.

[0019] On the other hand, when it succeeds in authentication processing, the password memorized by the memory card 6 is transmitted to a homepage. Then, the password of a homepage is canceled and a homepage can be perused now. A user performs selection and a purchase procedure for the goods which want to peruse and purchase the homepage for these shoppings (step S27). When approving with a credit card at this time, authentication processing with a homepage is performed using a memory card 6, and it succeeds in authentication processing, and a goods purchase procedure is advanced and authentication goes wrong, a goods purchase procedure is canceled on the way. If a goods purchase procedure is successful, the credit card number beforehand memorized by the memory card 6 will be transmitted to a homepage side, and a series of goods purchase procedures will be terminated (step S29). Moreover, in carrying out the purchase procedure of goods without using a credit card, it chooses the purchase procedures (for example, goods C.O.D. processing etc.) specified by the homepage side (step S30). Thus, card information can be transmitted, without a user inputting the number of a credit card etc. from input means, such as a keyboard, by accessing homepages, such as a shopping site, using the memory card of this invention. Moreover, since the memory card in which the URL data of their homepage were stored can be distributed to a user for free as a store which sells goods by homepages, such as a shopping site, and the notability of a homepage can be raised and a goods purchase procedure can be simplified, the goods purchase volition to a user can improve and it can tie to improvement in sales.

[0020] Next, the 4th use gestalt using the memory card which memorized URL data like this invention is explained using a flow chart. From the homepage which is distributing music information by the Internet, the gestalt of operation explained below downloads music information, and assumes playing this music with an information processor. Drawing 10 is the flow chart which shows the above-mentioned use gestalt, and first, a user inserts in an information processor the memory card 6 URL of the homepage which has distributed music data is remembered to be, and starts the Internet browser which is the Internet perusal software. Next, the homepage which the URL shows is displayed with reference to URL memorized by the memory card. The processing so far is the same as that of the flow chart shown in drawing 6 (step S31). And by this homepage, when there are music data to purchase, a purchase procedure is performed and music data are received. A memory card is made to memorize the received music data (steps S33-S35). Thereby, a user can access easily [ the homepage which is carrying out the music distribution ]. If it follows, for example, a music distribution contractor records URL of his homepage on a memory card and it is made to distribute gratuitously, the music distribution contractor can gain many users, and can make the number of purchase of music data increase.

[0021] Moreover, it is applicable also to a setup of a video timer as other examples. That is, URL of the homepage which carries out program reservation using the TV program information on the Internet is registered into a memory card. This memory card is inserted in a personal computer etc., and the program which wants to peruse and see that homepage is specified. Assignment transmits image transcription reservation data from the homepage. The transmit data is recorded on a memory card. By setting this to a videocassette recorder with a memory card, timed recording of video can be made easily. Moreover, it is applicable also to card money as other examples. That is, its account information is remembered to be URL of a bank by card money. And by setting card money to a personal computer etc., it is connected with the homepage of the bank which he has made a contract of, and the homepage of the account of a oneself name is displayed further. Actuation of transferring its own money to card money simply by actuation of the page is realizable. As mentioned above, by accessing the Internet and accessing URL memorized automatically at the same time it stores beforehand in the memory card the URL data which are the address information for accessing the homepage of the Internet like this invention and the memory card was set in the information processor, a user does not need to input URL

information from an input means etc., and can access a specific homepage easily.

[0022]

[Effect of the Invention] By accessing the Internet and accessing URL memorized automatically at the same time it stores beforehand in the memory card the URL data which are the address information for accessing the homepage of the Internet and the memory card was set in the information processor, a user does not need to input URL information from an input means etc., and can access a specific homepage easily.

---

[Translation done.]

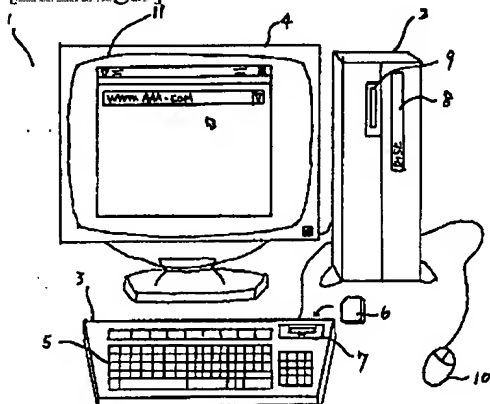
## \* NOTICES \*

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

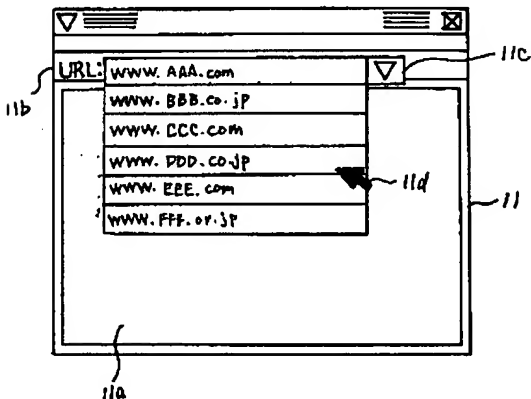
1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. \*\*\*\* shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

## DRAWINGS

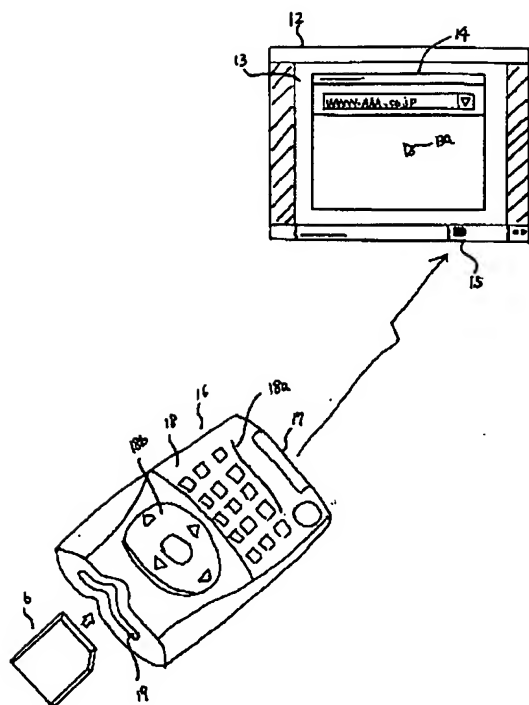
[Drawing 1]



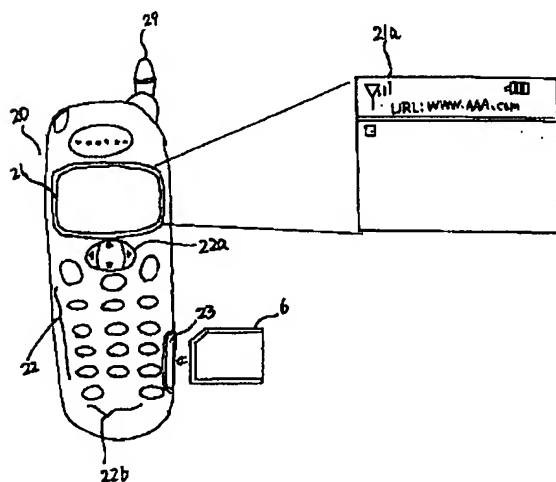
[Drawing 2]



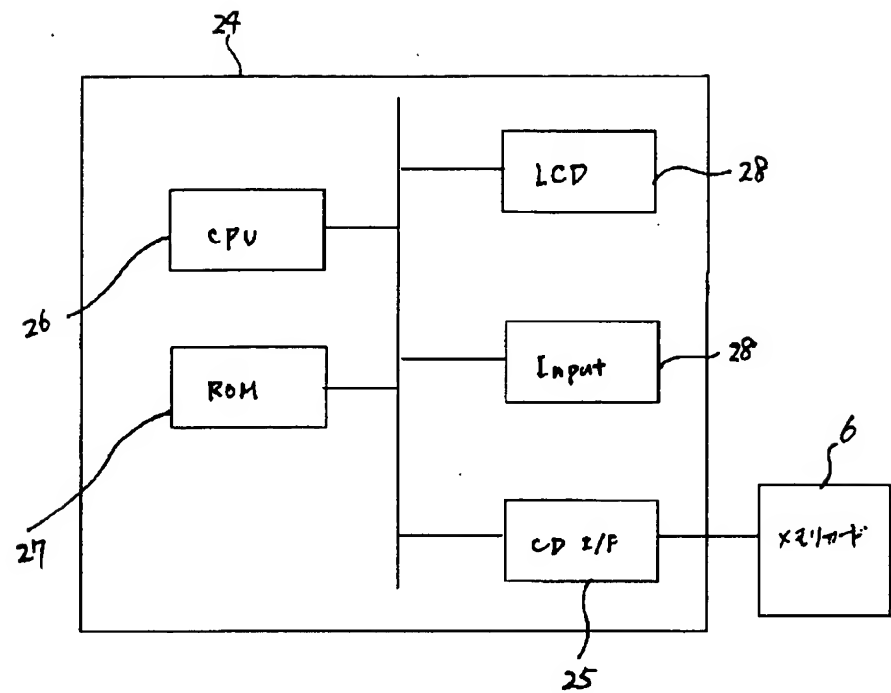
[Drawing 3]



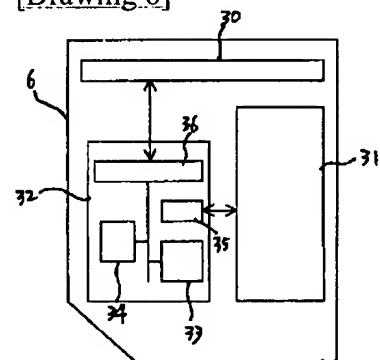
[Drawing 4]



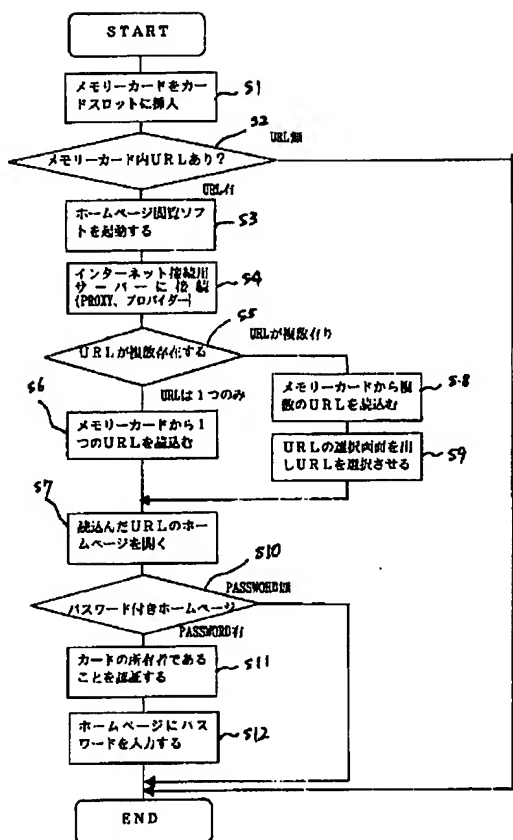
[Drawing 5]



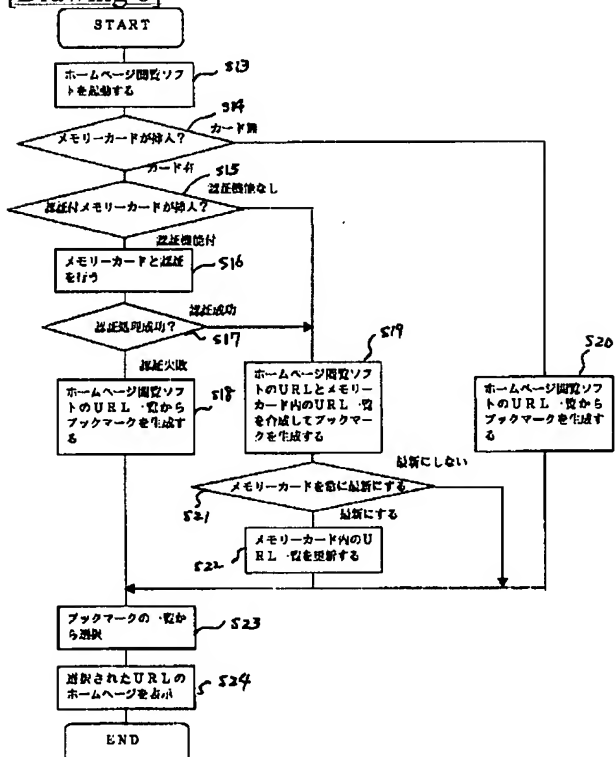
[Drawing 6]



[Drawing 7]

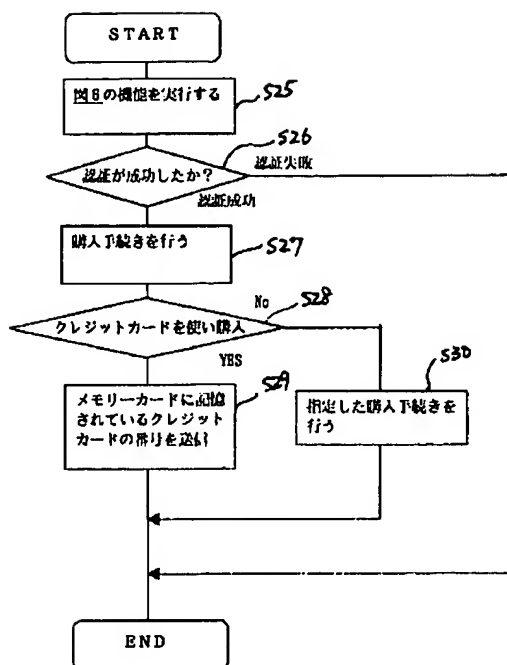


[Drawing 8]

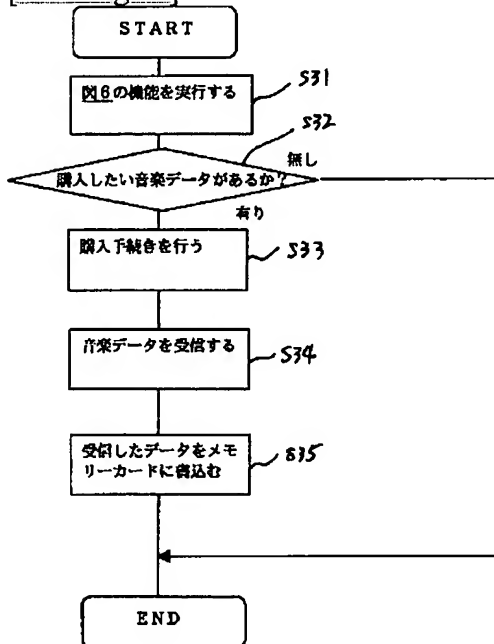


[Drawing 9]





[Drawing 10]



[Translation done.]